



各 位

平成 18 年 3 月 14 日

会 社 名 伊藤ハム株式会社
代表者名 取締役社長 伊藤 正視
(コード番号 2284 東・大)
問合せ先 財務担当取締役 藤山 俊行
(TEL. 0798 - 66 - 1231)

平成 18 年 3 月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 11 月 18 日の中間決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、期末配当金の 1 株当たり配当予想についても、下記のとおり修正いたしますので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 18 年 3 月期個別業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 11 月 18 日発表)	452,000	2,900	2,400
今回修正予想(B)	423,000	4,300	12,300
増減額(B - A)	29,000	1,400	9,900
増減率	6.4	-	-
前期(平成 17 年 3 月期)実績	422,292	2,576	1,574

(2) 18 年 3 月期連結業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 11 月 18 日発表)	530,000	1,000	900
今回修正予想(B)	510,000	2,600	8,900
増減額(B - A)	20,000	3,600	8,000
増減率	3.8	-	-
前期(平成 17 年 3 月期)実績	505,461	6,510	4,872

(3) 修正の理由

個別

売上高につきましては、競争激化や予想以上の需要減退により、前回を下回る見込みとなりました。収益面では、経常利益が売上高の減少と、仕入価格の高止まりや、原油高騰による資材コストの上昇など売上原価の悪化により下方修正の見込みとなりました。当期純利益は、経常利益の修正に加え、子会社に対する貸倒引当金等約 17 億円を特別損失に追加計上することと、繰延税金資産の回収可能性を検討して約 46 億円取り崩すことによるものです。

連結

個別業績予想の修正によるものです。

2. 期末配当予想の修正

(1) 修正の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題と位置づけており、配当につきましては、収益の状況及び将来の事業展開等を勘案して安定的な配当の継続を基本方針としておりますが、今回の業績の大幅な下方修正に伴い、誠に遺憾ながら、下記のとおり期末配当予想を修正させていただきます。

なお、株主優待につきましては従来どおり実施いたします。

(2) 修正の内容

	1株当たり中間配当金	1株当たり期末配当金	1株当たり年間配当金
前回予想 (平成17年11月18日)		8円00銭	8円00銭
今回修正予想		4円00銭	4円00銭
前期実績 (平成17年3月期)		8円00銭	8円00銭

(業績予想に関する注意事項)

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上